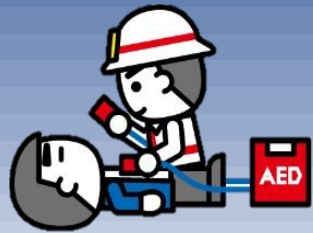


PA連携（消防車と救急車が連携した救急活動）を行います！

井原地区消防組合では、令和2年4月から管内全域（井原市・矢掛町）で「PA連携」の本格運用を開始しました。



PA連携って？

救急現場において消防隊と救急隊が連携して救急活動などを行うことの総称で、ポンプ車（Pumper）と救急車（Ambulance）の双方の頭文字から「PA」と呼ばれています。

PA連携が考えられる場合

- ①心肺停止が疑われる場合
 - ②交通量が多く救急活動に危険が伴う場合
 - ③救急隊だけでは傷病者の搬送が困難な場合
 - ④その他に、救急隊の活動を支援する必要があると判断した場合
- また、救急車が進入できない狭隘地区へ赤色の軽四自動車が同時に出動することもあります。

消防車のサイレン音の違いについて

火災出動の場合とPA連携の場合のサイレン音を区別しており、火災出動の場合は「ウ～カンカンカン」というサイレン音と鐘の音、PA連携の場合は「ウ～ウ～」というサイレン音のみとなっています。

住民の皆様へのお願い

「救急車を呼んだのに、消防車がサイレンを鳴らして来た。」というように驚かれることもあるかもしれませんが、1人でも多くの命を救うことを目的としておりますので、ご理解の程よろしく申し上げます。

